

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

2015 Vol. 57 秋



P1. 表紙

P2. 2015年文化の森秋祭り直前情報!

今年も開催お正月イベント!!

P3. 2015文化の森夏祭り

P4.~5. 文化の森イベント案内

P6.キラリ☆大田の顔

~PoEの活動報告~

「顔の見える世界地図を描こう!」

P7. コラム「つれづれに」

~池上あれこれ~

P8. 文化の森カタログ

編集後記・編集スタッフ紹介

2015
年

文化の森 秋祭り直前情報!



日時: 10月4日(日) 10:00~16:00

会場: 大田文化の森(全館)

「2015年大田文化の森秋祭り」が、今年も10月4日(日)に開催されます。

ホールでは、子供達のヒップホップダンスに手話ダンス・ハーモニカ・詩吟・日本舞踊・シャンソンなど、17団体が出演します。広場には、子どもが楽しめる遊び場を設けます。チアダンス・ストリートダンス・輪踊り・ハーモニカ演奏などがあり、サンドイッチ・焼きソバの販売もいたします。3階の模擬店では、おいしいハヤシライス・水ようかん・ゼリー・クッキー・ポップコーンなど色々とそろえました。5階では、多くのワークショップが今年も揃いました。1階展示コーナーでは、幼稚園・福祉園等で描かれた作品を展示いたしますので、ぜひ鑑賞にきてください。また、子供達に人気のスタンプラリーも行います。

当日の晴天を願い、皆様のご参加をお待ちしております。



秋祭り実行委員長 小川 滋也



今年も開催お正月イベント!!

開催日: 2016年1月10日(日)

新年早々のお正月イベントは、4年目を迎え、今年も全館イベントで開催する運びとなりました。

1年目はホールの大道芸と広場の餅つき、昔ながらのお正月遊びだけでしたが、それでも子どもの笑顔と大道芸にたくさんの方々にご参集いただき、日本の伝統文化の継承を行いました。

2年目は、ホールと広場の企画に加え、集会棟で『書き初め』や『無料着つけ』、模擬店として祝い汁・お汁粉をふるまいました。文化プレーヤーと協力して、お正月に新しい企画を行うことが定着してきました。

3年目は、益々の期待を活かして、お正月を楽しむ実行委員会を立ち上げての全館イベントとしてチャレンジし、多くの地域の方々に楽しんでいただきました。

地域のお正月イベントとして、日本の伝統的なお正月を体験する催しとして開催いたしますので、どうぞご期待ください。

文化の森でお正月!! 実行委員会



2015 文化の森夏祭り

文化の森夏祭り実行委員長 相馬 和三

「2015文化の森夏祭り」は、7月31日(金)～8月1日(土) 2日間晴天に恵まれ、関係者約200人のご協力のもとに無事終了いたしました。

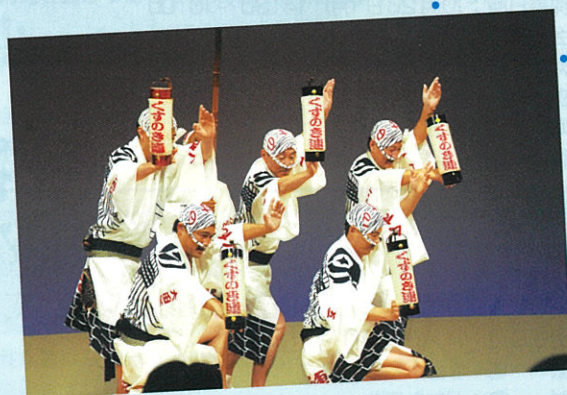
今年は、例年より早く夏祭り実行委員会を4月8日にスタートし、以後8回開催しました。共催の新井宿自治会連合会との打ち合せも順調に進みました。

例年、夏祭りのホールの出演グループは委員会独自で選定しておりましたが、今年は日頃文化の森で練習しているグループに声をかけた結果、8グループの新規参加となりました。また、幼稚園・小中学校等にも、早めに参加を呼びかけました。その結果、全体で19グループの出演となりました。

その他の企画は、カキ氷・お菓子作り・ワークショップ・スタンプラリー・模擬店・子どもカラオケ大会・展示コーナー等、各コーナーとも大勢の人々に賑わいました。

2日間の入場者は、近隣へのPRもあり、2780人を超えて、昨年より10%の増加となりました。特に将来を担う子供連れと幼稚園・小・中学生の来場者が目立ちました。また、夏祭り反省会では、参加の皆様より貴重なご意見を頂き、来年の文化の森夏祭りの参考にしたいと考えています。

最後に、広場仮設に置きまして、新井宿自治会連合会での櫓組立・仮設テント設営・提灯張り・警備等、新井宿八町会の連携作業のスムーズさには感心しました。夕刻より開催した盆踊りの櫓太鼓のもと、地域の皆様楽しんでいただけた夏祭りでした。



今年も夏の風物詩「2015大田文化の森夏祭り」の盆踊り・夜店・歌声サロンは、新井宿自治会連合会が主催で、7月31日(金)、8月1日(土)に開催されました。盆踊り・夜店は両日、文化の森広場で、歌声サロンは、7月31日(金)に文化の森5階多目的室を会場に盛大に行われました。

やぐら太鼓の敲き手の名調子に合わせた盆踊りは、ご当地にふさわしい東京音頭・大森甚句等をご年配の方々に、ゆかた姿の若い方もまじり踊る光景が見られ、伝統文化が後の世代まで続いていく予感がしました。

盆踊りの輪の外側での、やきとり・やきそば・ウインナー・かき氷の夜店には、子供も大人も列をなして楽しんでいました。

歌声サロンでは、たくさんの当日参加者もあり、中学生からご年配の方まで、大勢の方々に歌っていただきました。「みんなで歌う」のコーナーでは会場が一体となり、大変盛り上がりました。

“新井宿の文化の森の木々がゆれる大森甚句の踊りの渦に”(詠み人知らず)

大田区新井宿特別出張所所長 松下 賢治

文化の森 イベント案内

全館イベント

2015年 大田文化の森 秋祭り

文化の森に行ってみよう！音楽やダンス、昔遊びやワークショップ、スタンプラリー等、企画満載でお待ちしています！！

- 開催日時：10月4日(日) 10:00～16:00
- 会場：大田文化の森全館

ホール&多目的室

山根基世氏の講演会 ～今求められる言葉の力・聴く力～

心豊かに過ごすために「言葉の力」と「聴く力」を考える。

- 開催日時：10月26日(月) 14:30～16:00
- 会場：大田文化の森ホール
- 対象：どなたでも
- 参加費：無料
- 定員：抽選で150名
- 締切：10月17日(土) 必着

歌ひろば

日本の名歌、童謡、フォークソングを歌って元気になろう！

- 開催日時：11月9日(月) 13:30～16:30
- 会場：5階 多目的室
- 対象：どなたでも
- 参加費：200円
- 定員：抽選で180名
- 締切：10月26日(月) 必着 (はがき1枚に2名まで記名可)

次世代につなぐ童謡唱歌交流広場 合唱団員募集！

みんなで童謡唱歌を歌って交流を深めましょう。

- 練習日時：11月19日(木) 24日(火) 18:30～21:00
- 交流広場開催日時：11月28日(土) 13:30～15:30
- 会場：5階 多目的室
- 対象：小学生以上
- 参加費：1000円(小学生は無料)
- 定員：抽選で50名
- 締切：11月9日(月) 必着

活動弁士と生演奏で楽しむサイレント映画

小津安二郎監督の「東京の合唱(コーラス)」を活動弁士の語りと小編成の楽団による生演奏で再現する。

- 開催日時：12月5日(土) 14:00～16:00
- 会場：大田文化の森ホール 対象：小学生以上
- チケット代：全席自由1000円(大田文化の森1階フロント・アプリコ・大田区民プラザで10月6日(火)発売開始)
- 定員：220名

問合せ先

- 大田文化の森 運営協議会
- 〒143-0024 中央2-10-1 (4階)
- 電話 ▶ 3772-0770
- FAX ▶ 3772-0704
- ホームページ▼
- <http://www.ota-bunkanomori.jp/>

クラシックコンサート 魅惑のピアノ三重奏

ヴァイオリン松井利世子、チェロ高橋純子、ピアノ石岡久乃でお届けするニューイヤーコンサート。

- 開催日時：平成28年1月16日(土) 14:00～16:00
- 会場：大田文化の森ホール 対象：小学生以上
- チケット代：全席自由1000円(大田文化の森1階フロント・アプリコ・大田区民プラザで11月9日(月)発売開始)

参加してみよう！

日本舞踊をきものでたのしく習いましょう (6回制)

お江戸日本橋や祇園小唄を体験しましょう。(ゆかたなど持参)

- 開催日時：10月31日・11月14日・28日・12月12日・19日・平成28年1月9日(各土曜) 13:15～15:30
- 会場：3階和室または4階第2集会室
- 対象：5歳～小学6年生
- 参加費：1000円
- 定員：抽選で15名
- 締切：10月18日(日) 必着

和紙でつくった『獅子舞』をお正月飾りに！

和紙を使って豆色紙に獅子舞を作りましょう。

- 開催日時：11月14日(土) 13:30～15:30
- 会場：4階 第2集会室
- 対象：小学生以上
- 参加費：500円
- 定員：抽選で25名
- 締切：10月31日(土) 必着

一文字アート『申・猿』で手書き年賀状作成

来年の干支をアートな文字に変化させて墨書きにチャレンジ！

- 開催日時：11月28日(土) 13:30～16:00
- 会場：3階 美術室
- 対象：小学生以上
- 参加費：500円
- 定員：抽選で25名
- 締切：11月13日(金) 必着

天然石プレスレット作り ～カラーセラピーアートで楽しい毎日～

「色」を勉強して、自分好みの天然石で世界に一つのオリジナルプレスレットを作りましょう！

- 開催日時：11月30日(月) 14:00～16:00
- 会場：4階 第2集会室
- 対象：どなたでも(未就学児同伴可)
- 参加費：1500円(材料費込)
- 定員：抽選で35名
- 締切：11月15日(日) 必着

申し込み方法

- 申込：往復はがき。催し名、住所、氏名、年齢、電話番号、区報で見た旨を明記。1枚1講座。
- 保育希望の場合、「保育希望」とお子さんの氏名・年（月）齢も明記。（保育付企画対象）
- ホームページからのお申込みの場合、@ota-bunkanomori.jpからのメールが確実に受信できるよう、メール受信の各種設定を応募前に必ずご確認ください。（ホームページ申込可能企画対象）
- お申込みが一定数に達しないときは、講座を中止または延期する場合があります。
- 費用は初回に全納です。

文化の森俳句大会 俳句募集!!

官製はがき（又はチラシ裏面申込書）1通に、題詠「空」1句と自由題1句。一人3通まで。（楷書で特別な読み方にはふりがなを記入）未発表作品に限ります。（二重投句、類句等は禁止）一般の部、ジュニアの部（中学生以下）で選考し、入選作品を平成28年2月28日（日）実施の俳句大会で発表する。

- 対象：区内在住、在勤、在学の方
- 投句料：無料
- 投句締切り：12月11日（金）必着

英国伝統紅茶の美味しい入れ方

紅茶の正しい入れ方を学びましょう。

- 開催日時：11月24日（火）13:30～15:30
- 会場：3階 調理室
- 対象：20歳以上の女性
- 参加費：500円
- 定員：抽選で25名
- 締切：11月10日（火）必着

第3弾 父と息子で作るクリスマス料理教室

ローストチキンやドイツ風スープなどのクリスマス料理にチャレンジ!

- 開催日時：12月19日（土）9:30～14:30
- 会場：3階 調理室
- 対象：小学1年生～中学3年生の男子と父親
- 参加費：1000円（1組）
- 定員：抽選で15組（30名）
- 締切：12月5日（土）必着

救急救命救護体験講習会

ダミーを使って心肺蘇生やAEDの使い方体験講習会。受講者には「救命技能認定証」を発行します。

- 開催日時：平成28年1月24日（日）13:00～16:00
- 会場：4階 第3・4集会室
- 対象：中学生以上
- 参加費：800円
- 定員：抽選で40名
- 締切：1月9日（土）必着

広場イベント

大田文化の森イルミネーション点灯式

今年も文化の森が見逃せない!

- 開催日時：12月1日（火）17:00から
- 会場：大田文化の森 広場
- 点灯期間：12月1日～2月29日 17:00～22:00

行きたいと思った時に!

誰でも簡単!リフレッシュ体操 (申込不要)

五感を使った簡単なゲームやストレッチ等。自分で皆で動く楽しさを体感し、気持ちよく健康に。脳トレ効果も。

- 開催日時：10月～平成28年3月の第1火曜日
10:00～11:45
- 会場：4階 第3・4集会室
- 対象：どなたでも
- 参加費：300円/1回
(裸足・動きやすい服装で。飲み物・タオル持参)
- 定員：当日先着30名

わいわいがやがやおりがみの森 (申込不要)

指先を動かすことで脳の活性化を図り、大人の折り紙を楽しみます。

- 開催日時：10月14日・11月4日・12月9日・平成28年1月13日・2月10日・3月9日(各水) 10:00～11:45
- 会場：4階 第3・4集会室(3月のみ5階 多目的室)
- 対象：どなたでも
- 参加費：300円/1回
- 定員：当日先着50名

森で言葉を楽しみましょう! (申込不要)

言葉遊びから日本語の粋を学ぶことまで、声を出すことを楽しみましょう。

- 開催日時：10月～平成28年3月までの第3水曜日
10:00～11:45
- 会場：4階 第3・4集会室
- 対象：どなたでも
- 参加費：300円/1回
- 定員：当日先着50名

森のこだま (申込不要)

みんなで楽しく歌いましょう!

- 開催日時：10月～平成28年3月までの第4水曜日
10:00～11:45
- 会場：大田文化の森ホールまたは5階 多目的室
- 対象：どなたでも
- 参加費：無料
- 定員：当日先着250名(多目的室の場合は220名)

おはなしのへや (申込不要)

お子さんと一緒に楽しい本の世界へ。

- 開催日時：10月～平成28年3月までの第1・第3木曜日
(1月は1/21のみ) 15:00～15:30
- 会場：4階 保育室
- 対象：小学生まで(保護者同伴)
- 参加費：無料
- 定員：当日先着12名

キラリ 大田の顔

「顔の見える 世界地図を描こう！」

NPO 法人 PoE は、「顔の見える世界地図を描こう！」を合言葉に、2011 年 7 月に「PoE おおた」として活動をスタートしました。

私たちの活動の目標は、一人でも多くの市民が、より多くの世界の人々と「人」として仲良くなることです。活動の理念をより多くの方々にご理解いただくために、また、行政をはじめより多くの団体・法人との協働活動を実現するため、2013 年 7 月に特定非営利活動法人 PoE International Exchange を設立しました。

具体的な活動としては、ホームステイ受け入れを中心に、一般市民と在住・来日外国人との交流の機会である毎月定例の「地球カフェ」、「Friendship Party（交流会）」、「ファミリー ピクニック」などを積極的に行っています。定例的に行っている東京工科大学附属日本語学校の生徒さんは、ホームステイ後の日本語学習への意欲にも大きな変化があったそうです。ホームステイ後も受け入れ家庭と連絡を取り合い、交流を継続するほど成果がありました。ホストファミリーも、外国人に対する印象が受け入れ前までのそれとは全く違っていることに驚いていました。

また、「NPO 法人大森まちづくりカフェ」、「NPO 法人地球対話ラボ」との協働活動も継続して実践し、多くの成果をあげることができています。我が家でも、「NPO 法人地球対話ラボ」からの依頼で行われたインドネシアのバンダアチェからやってきた Abrar と Tia という二人の若者のホームステイ受け入れをしました。

その出会いはとても新鮮でした。対面式を終え、我が家に向かう途中に 次の日の予定を立てるため、どこか行ってみたいところがあるかを尋ねました。大学生の彼等からの答えは…「東京タワー!」、「ドラえもんミュージアム!」。藤子・F・不二雄ミュージアムを訪れた時に、「My dream comes true!」と一言。そして、無心にミュージアム内を楽しむ姿に心が洗われる思いでした。

日本語学校の生徒さんのホームステイ受け入れもしました。そのうちの一人、韓国からやってきた若者とはいろいろな話しができました。私が、「これからも共に仲良くやっていこうよ!」と言ったときに、大きく頷いてくれたことが印象に残っています。その後も交流を続け、今では本当の息子のような感じがしています。

昨今、東京オリンピック & パラリンピック誘致という



韓国の留学生ミン君と恵比寿
ガーデンプレイスにて



スペインの警察官 ラウル
さんとの交流会



インドネシア・アチェ
の大学生 Tia と Abrar

明るいニュースの一方で、近隣諸国との“摩擦”が気になった方も多いかと思います。そのような状況下では、私たちのその国に抱くイメージもネガティブになりがちです。

しかし、世界地図を広げた時に“家族のように思える友人の顔”を思い起こすことができる方が一人でも多く増えれば、状況は必ず違ってくるかと確信しています。将来、日本でホームステイなどを体験した方々が、それぞれの国や地域で、「PoE ○○」を立ち上げ、多様性を認め共生する世界を実現していく活動が広がっていくことを夢見ています。

一人でも多くの皆さんがこの活動に参加して下さることが、住みよい我が街・大田、そして、世界平和に繋がると信じ、今後も積極的に活動を推進していく所存です。

PoE (Peace on the Earth) International Exchange は 2011 年 7 月に「PoE おおた」として発足し、2013 年 7 月より特定非営利活動法人 (NPO/東京都認証) として活動の場を広げています。

PoE の活動は、会員の会費、個人・法人の皆様から寄せられるご寄付、協賛金、助成金で運営されています。(HP より抜粋)

特定非営利活動法人 PoE International Exchange
代表理事 金子 信行

つれづれに ～池上あれこれ～

文化プレーヤー
松浦 克巳

「大田文化の森」の北の方のほど近く、東から西へ一条の街道が通る。処々に「古への東海道」と標された石碑が建っている。私たちはこの道を池上通りと呼んでいた。庭の片隅から虫の声が聞こえ、爽秋が深まると、この街筋と池上本門寺の門前の町屋に賑やかさが訪れる。私たちの幼き頃の懐かしき思い出のなかに一際と印象的に残っている「お会式」が恒例の十月十二・十三日とに、この地において催される。

老境になり、“故きを温ねて新しきを知る”の意が判るようだ、旧き事を尋ねたくもなる。

「荏原風土記稿・明治四十五年」の記述の中で、「池上村編」について次のように載せている（抜粋・一部意訳）。

〔近郷近在は勿論、遠きは京浜地方から、幾万の信徒があたかも狂気のごとく団扇太鼓を乱打し萬燈を振照して、声も高らかに南無妙法蓮華經と来る年毎に木の葉散り敷き北風吹き初むる十月の頃、昼夜を兼ねて大森停車場を西に、矢口村を北に向かつて巨濤の打寄るように、法華宗祖の日蓮上人の靈場に参詣する、その靈場とはすなわち池上村の本門寺であることは今更新しく言ふまでもない、この靈場を有する池上村はやはりその開闢を明らかにしないが、昔当地の領主池上右衛門太夫宗仲なる人の日蓮上人がこの地に來られた時面会したと言ふ年代を庚元年中と言傳へられているから推せば、勿論七百年前から開かれていた土地なることは想像しうるのである、この地往古は巨地と高岡森林とをもつて満たされ、今の池上通りがわずかに田地として開拓されていたに過ぎなかつたが、それから悉く本門寺の寺領に属して不入の地であつたと言ふ、（中略）

徳川氏時代は今の本門寺付近を下池上村と称し、馬込村洗足池の辺りを単に池上村と唱へて、共に馬込領に属し、中世の頃に千束郷池上村と称していたのである、……（後略）

私たちの幼き、また若かりし頃の情景が走馬灯のように彷彿と浮かんでくる。池上道を連なるように纏を先導に、背に南無妙法蓮華經と書かれた揃いの法被のような衣装に身をかため、御祖師花に飾られた竿頭の竹に講の名を

標した提灯を結んだ万灯を掲げて、団扇と鐘に囃され、豪壮に山上へ繰り出す姿、出店の飴菓子や柿や石榴などが宵に彩る、追憶は尽きない。もう昔話になった、屋台で手に入れたセルロイドの小さな団扇を叩き、“ここは池上本門寺ドンドコンドコンドン”と親しき友たちと遊び戯れた幼き頃を思い出す。

折節の老いらくの集いに、わらべうたの「ふるさと」が唄われる。“うさぎ追いかの山 小鮒つりしかの川 夢はいまもめぐりて 忘れがたき ふるさと”とある。田畑の畝や、森の茂みや、小川のせせらぎなど、風情を感じる景観が失われ寂しくもある。この秋、「大田文化の森」に於いて『大田郷上の歴史と文化を語る集い』が催行され、話題は“池上とその周辺の地史と古跡について”とあった。私たちの「まち」を知ろう！学ぼう！語ろう！伝えていこう！と、数多くの昔話を識る機会を友と共に楽しみにしている。



「いにしへの東海道」石碑



池上本門寺五重塔

コラム『つれづれに』投稿記事募集

※投稿される方は、「つれづれに」係と明記して、末頁の運営協議会事務局住所宛に郵送をお願い致します。

※投稿記事が採用された場合は、連絡させていただきますので、連絡先の明記をお願いします。（応募記事多数の場合は、編集会議で採用記事を決定させていただきますので、ご理解とご了解をお願いします。）

※投稿記事を応募された皆様の個人情報は、情報誌の掲載記事以外で使用しないことを約束いたします。（情報誌 HP 版含む）

文化の森ってどんなところ？何をやっているの？

Q1 文化の森ってどんなところ？何をやっているの？

大田区が2001年11月3日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。その目的は、「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加して、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」です。

大田文化の森は、区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営は、「公益財団法人大田区文化振興協会」があたり、利用しやすく、より親しみやすい施設を目指しています。

Q2 運営・管理はどうしているのかな？

- 施設管理は「(公財)大田区文化振興協会」が行っています。集会棟1階に事務室と受付窓口があります。詳しくは、利用案内・HP(ホームページ)をご覧ください。
- 事業運営は、「大田文化の森」の貸館業務と「大田文化の森」企画の一部を「大田文化の森運営協議会」が行っています。運営協議会は、集会棟4階に事務局を設けています。



Q3 どんな施設なの？

ホール(定員259名)、集会棟(5階建て)、広場(185㎡)で構成され、地下には有料駐車場(30台)があります。

集会棟1階には、展示コーナー・スポーツスタジオ・音楽室があります。

2階には情報館(図書コーナー・マルチメディアコーナー)、3階には集会室・和室・美術室・工芸室・調理室があります。4階には集会室・運営協議会事務局、5階には多目的室があります。



Q4 どんな利用ができるの？

●貸館利用する場合

大田文化の森1階受付で直接申し込む(うぐいすネットへの登録必要)
大田区HPから、「うぐいすネット」(パソコンを活用した登録制の申込システム)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設から申し込む。

問い合わせ▶受付窓口(集会棟1階) 9:00~19:00 電話▶03-3772-0700
(公財)大田区文化振興協会 HP: <http://www.ota-bunka.or.jp/>

●企画をしてみたい! ボランティアをしたい!

(主に文化活動・企画運営のお手伝い)
活動(企画)するには、文化プレーヤーに登録する必要があります。直接お越しただいて登録するか、運営協議会HPから登録することもできます。

問い合わせ▶運営協議会事務局(集会棟4階) 9:00~17:00
電話▶03-3772-0770
大田文化の森運営協議会 HP: <http://www.ota-bunkanomori.jp>

編集後記

今年の夏は不思議な夏でしたね。あんなに暑かったのが、うそのように8月下旬には秋の涼しさになってしまいました。そんな中、「情報誌57号秋号」の編集作業を編集スタッフと行なってきました。

前号よりフルリニューアルで刊行してきましたが、今回は8頁掲載のアクセス情報の案内図を一新させていただきました。この作業をもちまして情報誌のリニューアルを完了とさせていただきます。

これからも運営協議会のイベント情報+地域密着のオモシロイ記事をみなさまに発信していきたいと考えていますので、一読していただけたら幸いです。また、紹介したい情報等ありましたら、投稿記事を募集していますので、ご一報をお願いします。

編集長 池田 昭宣

編集スタッフ紹介

池田 昭宣 小川 洋夫 國廣 孝栄
北村 弥生 福野 幸雄 松浦 克巳
奥田 和子 今成 修/表紙イラスト

おおた文化の森 Vol.57 秋

2015年10月1日 発行

レイアウト・デザイン: 株式会社ウイル

印刷: 株式会社気生堂印刷所

編集人: 池田 昭宣

発行: 大田文化の森運営協議会

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話: 03-3772-0770 / FAX: 03-3772-0704



ちょっとここで
コーヒープレイク

ティーラウンジ すばる

広場をはさんでホールの反対側に、まるくのぞいたガラス張りの喫茶店。それが、ティーラウンジ「すばる」です。知的障害の就労支援の場として、大田区知的障害者育成会が経営させていただいています。

営業時間▶10:00~17:30

TEL▶03-3772-4050

定休日▶隔週月曜日・全館休館日



大田文化の森 アクセス情報



●乗車バスの行先

- JR大森駅[西口]
東急バス 上池上循環(外回り)
池上駅行き
蒲田駅行き
洗足池駅行き
荏原駅入口行き
- 東急池上線池上駅
東急バス 上池上循環(内回り)
大井町駅行き
品川駅行き
大森駅行き
荏原駅入口行き
- JR蒲田駅[西口]
東急バス 大井町駅行き
荏原駅入口行き

どちらから来ても
「大田文化の森」下車徒歩1分